

## 緊急時における精神保健・心理的社会的支援

～傷つけない・傷つかない支援～

講師： 原田 奈穂子 氏 / 東北大学大学院 医学系研究科 保健学専攻  
地域ケアシステム看護学分野 講師

日時： 2017年3月29日(水) 12時30分～14時(開場12時)

会場： FASiD セミナールーム 言語： 日本語

参加費： 500円(賛助会員 無料) 定員： 40名(先着順・要申込み)

災害発生直後の支援活動では、物資輸送や避難所の確保などが優先して行われますが、傷病や避難、安否確認など、様々なストレスや混乱のなかに身をおく被災者の心理的ダメージは、外からはわかりにくく、見過ごされがちです。災害や紛争など、特に重大で危機的な出来事に見舞われた人々への支援には、被災者の尊厳、文化、能力を尊重しながら、人道的、支持的かつ実践的な関わりが求められます。被災した人々を心理的に保護し、またそれ以上の心理的被害を防ぎながら、様々な援助のためのコミュニケーションを促進することが、支援する側にも求められます。

このような精神保健・心理的社会的支援に関する知識や理解は、医療従事者や専門家だけのものではありません。援助関係者、行政担当者、NGO 職員やボランティアなど、被災地や紛争直後の現場で活動を行う誰もが知るべき知識です。

本 BBL セミナーでは、災害保健・緊急医療現場でのご経験豊富な原田氏を講師にお招きし、緊急時における精神保健、援助する側に求められる姿勢、留意点等について、実践例も交えながらお話いただきます。皆様のご参加をお待ちしております。

### 【講師略歴】 原田 奈穂子 氏 (はらだ・なほこ)

聖路加看護大学看護学部卒業、ペンシルバニア看護学部成人急性期ナースプラクティショナー修士課程、ポストンカレッジ看護学部博士課程修了。看護学博士。看護師・保健師。WHO 版災害や紛争など緊急における精神保健および心理社会的支援サイコロジカルファーストエイドおよびこどもの PFA 認定トレーナー。東日本大震災発生直後の、3月14日に留学先から帰国。宮城県気仙沼市での医療支援活動を契機に、日本の災害保健・医療分野における、人道支援の質の保証、説明責任と緊急時支援者支援に関する実践と研究に従事。

### 【開催案内・申込み・締切り】 [http://www.fasid.or.jp/seminar\\_info/149\\_list\\_detail.html](http://www.fasid.or.jp/seminar_info/149_list_detail.html)

3月27日(月)正午迄に、上記 URL 内オンライン・フォームよりお申し込み下さい。(定員になり次第、締切らせて頂きます)

〔\*手話通訳が必要な方は、オンライン・フォーム送信の際に、同フォームに加えて下記事務局へ email により、その旨をお申し込み下さい。〕 昼食は、各自ご持参下さい。

Brown Bag Lunch Seminar 国際開発に関わるホット・ 이슈ーやこれまで注目を浴びてこなかった重要課題も取り上げ、援助の質の向上に向けてオープンな議論を行います。講師には国際開発の様々な分野で活躍されている研究者や実務者をお招きし、開発援助実務者、民間企業人、研究者、学生など幅広い立場の方々にご参加いただき、自由に意見交換する場を提供します。

一般財団法人国際開発機構(FASiD) 国際開発分野の高度な人材育成を行うために設立された、財団法人国際開発高等教育機構をその前身としています。1990年に経団連(現日本経済団体連合会)協力の下に設立(外務省・文部科学省共管)。公益法人改革に対応し、2012年現在の組織へ移行。人材育成事業、調査・研究、コンサルティング事業、奨学金(国内外における博士の学位取得支援)、セミナー等を行なっています。

### 主催・お問い合わせ先

一般財団法人 国際開発機構(FASiD) 国際開発研究センター 担当: 服部 / 原田

〒106-0041 港区麻布台 2-4-5 メソニック 39MT ビル 6階 最寄駅: 日比谷線神谷町(2番出口)、大江戸線赤羽橋

Tel: 03-6809-1997 Fax: 03-6809-1387 Email: bbls@fasid.or.jp

地図: [http://www.fasid.or.jp/about/8\\_index\\_detail.shtml](http://www.fasid.or.jp/about/8_index_detail.shtml)

Foundation for Advanced Studies on International Development